

# それぞれの〈看護補助者関連加算 施設基準〉に対応した研修をご用意しています

## 院内研修 eラーニング

公益社団法人全日本病院協会・ヴェクソンインターナショナル株式会社 (S-QUE 研究会事業部) 共同開発

### 看護補助者への院内研修

#### 看護補助・患者ケア体制充実加算 (1・2・3) / 看護補助体制充実加算 (1・2) 等

看護補助業務に従事する看護補助者は、以下の基礎知識を習得できる内容を含む院内研修を年1回以上受講している必要があります。(2年目以降、アは省いて差し支えない)

- (ア) 医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解
- (イ) 医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務の理解
- (ウ) 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術
- (エ) 日常生活にかかわる業務 (※業務マニュアルを用いた院内研修を実施すること)
- (オ) 守秘義務、個人情報の保護
- (カ) 看護補助業務における医療安全と感染防止等

講義 eラーニング	基本編 (全 32 講座) ※所要時間: 各 10 分前後	(ア) 医療制度の概要及び病院の機能と組織の理解 (イ) 医療チーム及び看護チームの一員としての看護補助業務の理解 (ウ) 看護補助業務を遂行するための基礎的な知識・技術 (エ) 日常生活にかかわる業務 (※業務マニュアルを用いた院内研修を実施すること) (オ) 守秘義務、個人情報の保護 (カ) 看護補助業務における医療安全と感染防止等	2026年5月公開
	応用編	周辺業務メインの方向けコース 直接ケアを強化したい方向けコース ベテランのためのブラッシュアップコース	2026年8月公開
	トピックス編	選択式 (アラカルト) の構成ですので、必要なテーマを自由にお選びいただけます。	2026年8月より 順次公開予定

2026年  
全講義リニューアル  
(各講義10分前後)

詳細はこちら↓



### 全看護職員への院内研修

#### 看護補助・患者ケア体制充実加算 (1・2・3) / 看護補助体制充実加算 (1・2) 等

当該病棟の全ての看護職員 (所定の研修を修了した看護師長等を除く) は、以下の内容を含む院内研修を年1回以上受講している必要があります。(内容に変更がない場合は、2回目以降の受講は省略して差し支えない)

- (イ) 看護補助者との協働の必要性
- (ロ) 看護補助者の制度的な位置づけ
- (ハ) 看護補助者と協働する看護業務の基本的な考え方
- (ニ) 看護補助者との協働のためのコミュニケーション
- (ホ) 自施設における看護補助者に係る規定及び運用

講義 eラーニング	(イ) 看護補助者との協働の必要性 (ロ) 看護補助者の制度的な位置づけ (ハ) 看護補助者と協働する看護業務の基本的な考え方 (ニ) 看護補助者との協働のためのコミュニケーション (ホ) 自施設における看護補助者に係る規定及び運用	講義 26分	2026年5月公開
演習 eラーニング	看護職員と看護補助者との連携	講義+動画: 約5分 各施設ディスカッション: +α	

2026年版に  
リニューアル

詳細はこちら↓



受講人数に関わらずID無制限で  
病院ごとの契約になります。

※受講者は病院職員に限ります。  
※1年毎の年間契約となります。

ご利用料金 (税込 / 月額)

全日本病院協会会員	非会員
11,000円 (税込)	16,500円 (税込)

お申込みはこちら

QRコードまたは下記 URL からお申込みいただけます。  
<https://s-que.net/apply-form/nursing-training-form/>



## 看護師長等への所定の研修

公益社団法人全日本病院協会 主催

#### 看護補助・患者ケア体制充実加算 (1・2・3) / 看護補助体制充実加算 (1・2) 等

当該病棟の看護師長等は、以下の所定の研修 (修了証が交付されるものに限る) を修了している必要があります。

- ・国、都道府県又は医療関係団体等が主催する研修 (5時間程度)
- ・講義及び演習により、制度等の概要、看護職員との連携と業務整理、育成・研修・能力評価、雇用形態と処遇等を含むこと

本研修は「国、都道府県又は医療関係団体等が主催する研修 (5時間程度)」に該当します。

所要時間	講義 3時間 20分 + 演習 1時間 40分 (合計 5時間)
講義 eラーニング	① 看護補助者の活用に関する制度等の理解 講師: 関西医療看護大学看護学部教授 箕浦洋子氏 ② 看護職員との連携と業務整理 講師: 大阪府看護協会会長 高橋弘枝氏 ③ 看護補助者の育成・研修・能力評価 講師: 関西医療看護大学看護学部教授 箕浦洋子氏 ④ 看護補助者の雇用形態と処遇等 講師: 一般社団法人 CCRI 代表理事 道又元裕氏
演習 Zoom ミーティング	⑤ 演習 (事例検討) 講師: 関西医療看護大学看護学部教授 箕浦洋子氏 ほか ※演習では課題を作成いたしますので、パソコンでご参加ください。

修了証  
発行研修

ご利用料金 (税込)

全日本病院協会会員 ※受講者お一人に対して 5,500円 (税込)	非会員 ※受講者お一人に対して 7,700円 (税込)
---	-----------------------------------

お申込みはこちら

QRコードまたは下記 URL からお申込みいただけます。  
<https://nurseaid.vexon.jp>



## 看護補助者への適切な研修

公益社団法人全日本病院協会 主催

#### 看護補助・患者ケア体制充実加算 (1・2)

介護福祉士の資格を有さず、3年以上の勤務経験を有する看護補助者を「主として直接患者に対し療養生活上の世話をを行う看護補助者」として配置する場合、以下の研修修了が必要です。

- ・国、都道府県又は医療関係団体等が主催する研修 (12時間程度)
- ・講義及び演習により、医療安全、コミュニケーション、療養生活上の世話に関する具体的な業務を含むこと

本研修は「国、都道府県又は医療関係団体等が主催する研修 (12時間程度)」に該当します。

所要時間	講義 12時間 22分 + 演習 2時間 (合計 14時間 22分)
講師	関西医療看護大学看護学部教授 箕浦洋子氏
講義 eラーニング	直接患者に対し療養生活上の世話をを行うことに伴う医療安全①②③④⑤ 直接患者に対し療養生活上の世話をを行うために必要な患者・家族等とのコミュニケーション①② 療養生活上の世話に関する具体的な業務①②③④⑤ 統合学習①②
演習 Zoom ミーティング	事前課題と演習 演習: ①直接患者に対し療養生活上の世話をを行うことに伴う医療安全 ※演習では課題を作成いたしますので、パソコンでご参加ください。

修了証  
発行研修

ご利用料金 (税込)

全日本病院協会会員 ※受講者お一人に対して 11,000円 (税込)	非会員 ※受講者お一人に対して 16,500円 (税込)
--	------------------------------------

お申込みはこちら

QRコードまたは下記 URL からお申込みいただけます。  
<https://nurseaidgeneral.vexon.jp>

